



自治会長 石原和成

新年明けましておめでとうございます。

皆様には、ご家族おそろいで健やかにお正月を迎えられたこととお喜び申し上げます。平素は自治会運営にご支援・ご協力を賜り心より御礼申し上げます。

昨年を振り返ってみますと、国では景気回復を狙ったところですが、まだまだ景気や政治混迷の中、多くの課題があり、今後の動向が注目されます。自然災害では、特にエルニーニョによる異常気象で、多くの台風発生で洪水、暖冬、火山噴火、等々。

昨年12月15日、恒例の今年の漢字には「安」の字が選ばれました。理由としては、安全保障関連法案の審議で与野党が対立し、採決に国民の関心が高まったことや、世界各地で起きたテロ事件や異常気象などで人々を不安にさせたこと、それに建物の「くい」の工事でデータの流用が相次いで明らかになっている問題などで暮らしの安全が揺らいだことなどを挙げています

また、1年の世相を映した新語・流行語大賞には、訪人外国人が家電製品などを大量に購入する「爆買い」と プロ野球で2選手が達成した「トリプルスリー」(打率3割、30本塁、30盗塁)が選ばれた。トップ10に

は、安倍政権が打ち出した「一億総活躍社会」と共に、政権が進めた安保関連法制への反対で広がった「アベ政治を許さない」も入った。他にも政治関連の言葉が多く、選考委員長の鳥越俊太郎さんは「今年は政治の季節だった」と振り返った。

「爆買い」で受賞した免税販売大手の社長は「爆買いの本質は日本の商品の良さ。世界の人々により良い商品を届けるように努力していきたい」と「トリプルスリー」で受賞した二人の野球選手は「これをきっかけにプロ野球を盛り上げたい」と誓った。

さて、平成 24 年 4 月から自治会長という要職をお引き受けし、4 年が経過し、非才な私ではありますが、皆様の協力と支援のお陰で無事行事や活動を終了することが出来ました。本当にありがとうございました。重ねて御礼申し上げます。

この平成 27 年のあらみ 1 年を振り返ってみますと、2 人の赤ちゃんが誕生し、若い家族が仲間入りされました。地区計画も徐々に進み今後の人口増を楽しみにしております。そんな昨年度でとても印象に残ったエピソードを月を追ってお話したいと思います。

① 1 月 企業協力金をお願いに行ったときですが、社長曰く「地域で仕事をさしてもらっているのだから、協力するのは当然です。いつでも支援できることをさしてもらうので遠慮せず言ってください。」と

② 3 月 道路を綺麗に掃除しておられたので、話しかけると

「明日、獅子舞が通ので綺麗にしておかないと」という返事  
有り

- ③ 4月 市から電話がありました。「今、県から連絡があり、昨年10月荒見が申請された、宝くじ主催のコミュニティー活動は通りました」とヤッター、とても喜んだ瞬間でした。
- ④ 7月 初めてオアシスあらみに参加された高齢者 有線放送でオアシスがあると聞いたので、家でごろごろ昼寝しているより、参加させてもらったは・・・」
- ⑤ 8月 夏祭のお礼に行ったとき、「もっともっと協力しなければならぬのに、これくらいの協力しか出来ないの、申しわけない」と企業社長
- ⑥ 10月 私が畑仕事をしていた時、「お静かに」と言ってさられた。久しぶりに聞いた暖かい言葉でした。
- ⑦ 11月 オアシスに来て「PC で年賀状を作成していたが、印刷の設定がうまくいかないので質問しに来ました」。

これらのエピソードには、とても感動し、エネルギーを頂きました。そこで、荒見住民みんなが生き甲斐が持てるまちづくりを一層推進していきたいと考えております。皆様のご支援やご協力をお願いし、新年の挨拶とさせていただきます。

< 荒見の高齢化 >

しが 1,415,623 299,997 21.4%

守山 77,857 13,875 18.2

荒見 231 65 29.8 +2

90 歳以上 4 人 20 歳以下 41 人 17%

平均年齢 47.8 才 1 ポイント減 市 39.8 才

高齢化率 (65 歳以上) 69 人 29.9

少子化率 (14 歳以下) 28 人 12.1 12 / 15 現在